

海事記念館通信



問い合わせ ☎52-4040
<http://edu.town.akkeshi.hokkaido.jp/kaiji>

厚岸大橋のパンフレットを展示

2月6日から3月21日まで、海事記念館の1階ホールにおいて厚岸のシンボルの一つである『厚岸大橋』のパンフレットを展示しました。

このパンフレットは、厚岸小学校の3年生が海事記念館で厚岸大橋について調べた成果をまとめて作成したものです。

町の子どもたちが『厚岸大橋』の学習をとおして、厚岸の歴史に親しんでもらえたことを授業に協力した海事記念館として誇りに思います。

そして、子どもたちが、また一つ自慢できるものを増やし、厚岸町のこともっと好きになってくれたら本当に嬉しく思います。



厚岸かぐらを披露しました

2月14日、真龍小学校3年生の子どもたちが厚岸町の無形文化財『厚岸かぐら』を披露しました。

これは、真龍小学校が厚岸かぐらの伝承校として、毎年、3年生の総合的学習の時間に授業として取り組んでいるものです。指導には、伝承団体である厚岸かぐら同好会の畠山竹士会長が中心となり、指導にあたりました。

参観日となった当日は、これまでの練習の成果を保護者の皆さんに披露することができました。また、踊



りのあとは、海事記念館で勉強した『ちよつと昔の道具』についての成果発表もあり、大きな声で調べたことを保護者の皆さんに伝えていました。

研究に利用されています

海事記念館では、さまざまな問い合わせや研究者への調査協力を行っています。

2月には、北海道教育大学釧路校の松原尚志准教授が来館し、海事記念館に所蔵している厚岸町で採掘された化石類の確認調査を実施するとともに、化石資料のデータベース化の作業を行いました。

また、3月には2020年の開館を目指し、準備が進められている国立アイヌ民族博物館から文化庁の職員3人が来館し、海事記念館で展示してあるアイヌ民族の丸木舟の状況確認を行いました。

海事記念館 こどもクラブ会員募集

- 工作や実験を通して、楽しみながら勉強しませんか。
- 対象／町内在住の小学校4年生から6年生
- 締め切り／4月30日(火)

天文ボランティア募集

- 天体観望会などのイベント補助やプラネタリウム番組制作に協力いただける人を募集しています。
- 申し込み／海事記念館

郷土館・太田屯田開拓記念館 4月16日から開館

皆さんのご来館をお待ちしています。

- 開館期間／4月16日(火)から11月15日(金)
- 開館時間／9時から16時
- 入館料／100円(高校生以下無料)、団体25人以上は1人60円
- 休館日／毎週月曜日、祝祭日の翌日
- 問い合わせ／郷土館 ☎52-3794、太田屯田開拓記念館 ☎52-3599